

第 65 回番組審議会議事録

開催年月日：平成 25 年 6 月 26 日（水）10 時 00 分から

開催場所：綾部市西町 アイタウンホール

出席状況

委員総数 7 名

出席委員数 6 名

出席委員の氏名

高崎忍／入澤久美子／西山和人／高本克男／高澤弘明／四方いし江

欠席者の氏名

関範子

放送事業者出席者

株式会社エフエムあやべ

代表取締役社長 井関悟

総合制作課 真下 加奈子

議題

1. 開会
2. 番組審議会の委嘱
3. あいさつ（代表取締役 井関悟）
4. 番組審議会会長の選任
5. 議事録署名委員の選定
6. 平成 25 年度春の番組改編について
7. 4 月～6 月の放送内容について
8. 7 月～8 月の放送内容について
9. その他
 - ① 第 15 回近畿コミュニティ放送賞受賞について
 - ② 日本コミュニティ放送協会 第 11 期定時総会・被災地見学
 - ③ 意見交換

平成25年4月改編の概要

昨年4月、マンネリ化打破のために開始した「トワイライト・ナビゲーション763」が、リスナーに十分浸透している状態とはいえないため、真下加奈子、酒井紀子も加わって曜日変わりで5人のパーソナリティ体制とした。また、朝の番組は社員が誰でも対応できるように光枝が毎週木曜に担当することになった。

新番組

【トワイライト・ナビゲーション763】

昨年4月からスタートしたトワイライト・ナビゲーション763は、放送をバラエティに富ませるため、新たにパーソナリティ二人を加え、曜日変わりでパーソナリティを配置。パーソナリティの固定化による情報のマンネリ化防止のため、各曜日のコーナーを一新し、放送内容を充実させた。月曜日 真下加奈子、火曜日 三嶋久実、水曜日 下田えつ子、木曜日 酒井紀子、金曜日 光枝明日香が担当。

【旬をお届け！撮れたて あやべ】

市内のイベントを取材し、短時間のPR映像を作成してインターネットの動画サイトや綾部市のホームページで発信。毎月おおむね2本の動画を配信。映像は綾部市公式ホームページでも閲覧可能。

4月は「二王の水車 竣工式」、「あやべ丹の国まつり」。5月は「あやべ山菜まつり」、「お茶まつり」、※「上林中学校 最後の学校公開」。

6月は※「二王公園まつり」、「マルベリーファーム」、※「ほたるまつり」。

※は動画サイトのみで公開

【第28期市民パーソナリティ】

エフエムあやべは、市民の方の放送参加を放送方針のひとつにしており、市民の方にパーソナリ

ティ体験をしていただく「市民パーソナリティ登場！いかる倶楽部」の28期市民パーソナリティを募集。今回は6組の応募があり、これまで19組にあわせて計25組が、4月より放送。毎週土曜日に個性豊かな放送を行っている。

放送担当日	開始	番組名	年齢	番組概要
第1土曜 9:30	第26期	おはようラジオ	34	今年、東京から舞鶴へUターン。愛玩動物管理士の経験を活かしてペットの健康などを放送。舞鶴在住。
第1土曜 10:00	第21期	ひだまり	63	大阪から綾部へ引越し、地元との交流や趣味のお遍路のなど、退職後の生活を紹介。綾部在住。
第1土曜 10:30	第24期	楽団「とし」	61	中丹地域を中心に音楽活動の経験を通じて、音楽の素晴らしさを紹介。綾部在住。
第1土曜 11:00	第25期	高齢者の生き方	69	クラシックからシャンソンまで幅広い音楽知識を基に、日々の生活を紹介。綾部在住。
第1土曜 11:30	第28期	草刈正年のターンズ	32	千葉県から綾部に移住。現在は農業をしながら、路上詩人として道行く人に言葉を届ける書家。Iターン者から見た綾部の印象や生活を放送。綾部在住。
第1土曜 12:00	第25期	ヒーローRADIO	41	地域ヒーローとして活躍するレジェンドオブホクトの活動やメンバーが扮しているキャラクターの紹介。綾部在住。
第2土曜 9:30	第25期	ほんわかハーモニー	62	音楽演奏にイラストから英会話と多才なパーソナリティ。舞鶴在住。
第2土曜 10:00	第2期	NEXT DOOR	41	NEXTの活動やイベントを紹介。綾部在住。
第2土曜 10:30	第2期	作文の輪	51	小学児童の作文を紹介。綾部市内の小学校を順番に紹介。綾部在住。

第2土曜 11:00	第25期	ハッピータイム	54	好きな映画の紹介や映画音楽を紹介。綾部在住。
第2土曜 11:30	第26期	リコーダーアンサンブル・ララ	58	リコーダーアンサンブル・ララで活動中。スタジオで生演奏もあり。綾部在住。
第3土曜 12:00	第28期	リーズナブルですぐれもの	69	大阪から綾部に移住。植物や健康について紹介。
第3土曜 12:30	第28期	HAPPY☆SENNIN	19	インディーズで活動している HAPPY☆SENNIN の生み出す音楽やライブ情報をにぎやかに放送。
第3土曜 9:30	第25期	フォルクローレ カフェ	52	南米楽器:ケーナの演奏や、南米のクローレ音楽の紹介などを通して、南米の文化を紹介。丹波市市島町。
第3土曜 10:00	第17期	わの和かい	55	大好きな吉田拓郎の紹介や、地元出身以外の集まり「わの和かい」のイベントを紹介。蕎麦屋のご主人。綾部在住。
第3土曜 10:30	第24期	旅の途中	53	オーストラリアと日本をつなぐ交流コーディネーター。オーストラリアの楽しさや魅力を紹介。綾部在住。
第3土曜 11:00	第27期	綾部フェイバリット		大阪からのIターン。Iターン者から見た綾部の印象や生活を放送。
第3土曜 11:30	第24期	倶楽部あやべの○○な話	33	綾部若者グループ「倶楽部あやべ」の活動紹介。綾部在住。
第3土曜 12:00	第28期	燦々庭園	36	綾部特別市民。インディーズで活動しているアーティストを紹介。名古屋在住。
第4土曜 9:30	第26期	なおちゃんのアラアラ嵐	55	車椅子でスタジオに生出演。障害者としての思いを語ります。綾部在住。
第4土曜 10:00	第17期	あやカフェ	28	3歳の娘さんと一緒に、娘さんの成長や趣味のお菓子作り、家庭菜園、韓流ドラマを紹介。京丹波町在住。
第4土曜 10:30	第26期	あやべRAC ラックRADIO	24	綾部ローターアクトクラブの例会報告や活動紹介。

第4土曜 11:00	第21期	みゆきとりゅうせいの Happy Life	36	7歳の息子さんとお母さんの日々の発見を紹介。綾部在住。
第4土曜 11:30	第28期	ロースクールライフ	20	綾部出身で京都の大学に通う現役大学生。ガールスカウトやボランティア活動を紹介。

4月から6月までの放送内容について

【綾部市天文館パオ・FM いかる共同キャンペーン ディスカバリーイカル】

今年で6年目になったディスカバリーイカルキャンペーンは、綾部の自然を再認識することを目的とし、綾部市の鳥であり、ステーションネームにも使われている鳥、イカルを探す天文館パオとの共同キャンペーン。今年は、電話やメールで14件の目撃情報が寄せられた。また4月15日(月)に実施した「イカル発見ツアー」は、平日の実施にもかかわらず、20人以上の参加があった。



【FM いかる15周年事業特別番組】

去る3月30日に開催した FM いかる15周年記念式典の開会式、オープニングコンサートの模様を特別番組として放送。

放送日:4月17日(月)14:30~16:00

(企画・構成・ディレクション)真下加奈子

【あやべ丹の国まつり特別番組】

スタジオ前に特設スタジオを設置し、丹の国まつりのイベントと一体となった放送を行った。

放送日:4月29日(月)10:00~15:00

出演者: (パーソナリティ) 酒井紀子・井関悟 三嶋(リポーター)

(企画・構成・ディレクション・技術) 真下加奈子

【特別番組: おかあさん】

市民の皆さんからおかあさんの作文を募集し、お母さんへありがとうの気持ちを伝える特別番組「おかあさん」を5月12日に放送。これまで同様に綾部市自治会連合会、綾部市公民館連絡協議会、あやべ市民新聞の3団体に後援をいただき、市民から広く作文を募集した。今回は、60代以上の方から9通の作文の応募を頂き、応募いただいた作品はすべて放送した。応募された作品は京綾部ホテル、あやべ温泉、サンホテル、水夢に掲示。

放送日: 5月12日(日) 12:00～14:00

出演者: (パーソナリティ) 光枝明日香・三嶋久実 (企画・構成・ディレクション) 真下加奈子

審査員: 安積将明氏(綾部市自治会連合会副会長)・澤田正一氏(綾部公民館顧問)・

森川氏(あやべ市民新聞記者)・井関悟(エフエムあやべ)

【チャレンジウィーク特別企画】

5月29日から6月4日までの1週間、だれもが気軽に参加できるスポーツイベント、チャレンジウィークが開催され、FM いかるでは、レッツ！健康体操と題して、1週間の間、毎日午前9時15分から9時30分まで、ラジオ体操と演歌(与作)に合わせて運動するユニークな体操を放送。西町アイタウンでは、商店街の皆さんがエフエムあやべの放送に合わせて取り組んでいただいた。

放送日: 5月29日(水)～6月4日(火) 9:15～9:30



【特別番組「七転び八起き、わが相撲人生」】

10月21日、60年ぶりに綾部で大相撲巡業綾部場所が開催されるのを前に、4月20日(土)綾部市民センターで北陣和春親方(元関脇麒麟児)の講演「七転び八起、わが相撲人生」と題して講演会が行われた。エフエムあやべでは、6月2日(日)11時から特別番組として、その講演の様態を放送。

放送日:6月2日(日)11:00~12:00

【特別番組「音楽の小箱」放送 100回記念】

一昨年に発生した東北大震災で、不眠不休の体制で被災者の方々の日常生活をサポートし情報を伝えてきた臨時災害放送局。エフエムあやべは宮城県亘理町にある FM あおぞらに、音楽の小箱という1時間番組を2年間にわたり支援をしている。この番組は、これまで亘理町の被災者の方のためのみ制作してきたが、6月9日に100回目の放送を迎えることになり、被災者のリスナーからお便りや声のメッセージをいただいた。今回の放送は綾部市民にも亘理町のリスナーの声を届けることに意味があると考え、エフエムあやべでも同じ内容を同時間に放送。

放送日時:6月9日(日)17:00~18:00

3月~6月の主な取材・中継先

2013年3月~2013年6月 取材・中継・映像 22件

2013.6.21 現在

取材 7件

放送日時	取材日	内容	リポーター	形態
3月29日(金)	3月 7日(木)	上杉 駐在所に7年間勤務 年増季彦さん	酒井	酒井
4月12日(金)	4月 5日(金)	紫水が丘公園幼児広場	三嶋・光枝	三嶋・光枝
4月15日(月)	4月15日(月)	ディスカバーイカルキャンペーン	酒井	酒井
4月24日(水)	4月 4日(木)	洞峠早期開通議連	井関	井関

4月25日(木)	4月18日(木)	あやべ温泉 上林鶏 テリヤキチキンバーガー	真下	真下
5月9日(木)	4月21日(日)	四都市体育大会	真下	真下
6月3日(月)	5月14日(火)	サンライト会社設立記者会見	井関	井関

中継 11 件

中継日	内容	リポーター
4月18日(木)	上林小学校 君尾山探訪	真下
5月1日(水)	由良川花壇展	真下
5月1日(水)	綾部市民メーデー	真下
5月2日(木)	第30回記念 市美展	三嶋
5月3日(金)	第27回ボーイズリーグ綾部大会	井関
5月6日(月)	上林中学校 最後の学校公開	真下
5月17日(金)	何北中学校 茶摘み作業	真下
5月20日(月)	綾部市観光協会総会	三嶋
5月29日(水)	チャレンジウィーク 初日	真下
6月10日(月)	大相撲綾部場所 チケット発売初日	真下
6月10日(月)	中丹支援学校 校内職業実習	真下

旬をお届け！撮れたて あやべ 4 件

放送日	内容
4月26日(金)	二王の水車 竣工式
5月13日(月)	あやべ丹の国まつり
5月16日(木)	山菜まつり

6月6日(木)	あやべ里山お茶まつり
6月14日(金)	マルベリーファーム

6月から8月の放送内容について

【6月定例市議会放送】

6月25日(火)に行われる平成25年綾部市6月定例市議会を放送。

放送日:6月29日(土)9:30~13:00

【第95回全国高校野球選手権記念京都大会 取材中継】

昨年同様、綾部高校ナインを紹介する冊子を作成、全試合の取材中継を行う。

※昨年より、京都府高校野球連盟、朝日新聞との正式な契約を交わし、球場に特設スタジオを設置し、実況生中継を行う。

【あやべ水無月まつり特別番組】

FMいかるアマチュア無線クラブのメンバーが市内各地から交通情報を収集し、生の交通情報をリアルタイムで伝える。災害時の放送訓練も兼ねている。

その他

【第15回近畿コミュニティ放送賞】

第15回 JCBA 近畿コミュニティ放送賞は、4月26日(金)和歌山県和歌山市で開催。エフエムあやべからは、情報・教養番組部門に「ラジオ X フルンティ」、娯楽番組部門「旅の途中(市民パーソナリティ安藤恵子さん)」、特別番組部門に、「はやぶさ 遙かなる帰還 綾部出身 瀧本智行監督トークショー」、CM部門「オータムジャンボ宝くじ 金曜日まで編」、放送活動部門「綾部市総合防災訓練」をエントリーした。CM部門「オータムジャンボ宝くじ 金曜日まで編」2位に入賞。

優秀賞(2位)

CM 部門:「オータムジャンボ宝くじ 金曜日まで編」

【日本コミュニティ放送協会 第11期定時総会・被災地見学】

東日本大震災からの復興支援を目的に、6月14日(金)宮城県仙台市で日本コミュニティ放送協会 第11期定時総会が開催。翌日は宮城県被災地日帰り見学が実施された。

<第1議事>

・市内のイベントを取材し、短時間のPR映像を作成してインターネットの動画サイトや綾部市のホームページで発信する「旬をお届け！撮れたて あやべ」は、放送を聴いていて、お祭りの様子をイメージ出来、とても楽しかった。ラジオを通じて、地域の皆さんがお祭りを盛り上げようとされている雰囲気がよく伝わってきた。

・「旬をお届け！撮れたて あやべ」の動画サイトは、制作に時間を要すると思うので、その制作にかかる労力に感心する。昨年行われていた動画サイトとの違いを教えてください。→昨年行った綾部市や地域の伝統を映像で残す動画サイトは、FMいかるが自主的に行ったものである。今回は、行政からの委託を受けて、毎月2～3本のペースで録画取材に出かけている。

<第2議事>

・今年行われたチャレンジウィークに合わせ、FMいかるが独自で行った、ラジオを聞きながら体を動かす「レッツ健康体操」を聴いて、立っていても、座っていても、寝ていてもイベントに参加できる仕組みで、演歌の曲に合わせて体を動かす手法は面白かった。この取り組みを通じて、今後、番組で軽体操や認知症予防の豆知識が得られる健康コーナーがあれば、より高齢者がラジオを聞くきっかけにつながる。

・東日本大震災発生後、2011年7月から宮城県亘理町にある臨時災害放送局「FMあおぞら」へ番組支援を行って、2013年6月9日で100回を迎えた。このような継続的支援は素晴らしいと思う。今後は、どのような支援をしていくのか教えてください。→今後、FMあおぞらは臨時災害放送局からコミュニティFMに移行する方向性が強いので、コミュニティ放送局になれば、双方が制作した番組を双方の局で放送する番組も可能性としてはある。

・母の日特別番組「おかあさん」は、企画内容がとても良いので、今後も継続してほしい。ただ、子どもから高齢者までの応募を期待するが、子どもから50代の年齢層から応募がない現状を踏まえ、募集方法や川柳や一言メッセージなど作文という形態にとらわれない応募方法を検討したらどうか。

・高校野球京都大会で綾部高校の試合を中継する特別番組は、昨年からはまったのか？→これまでは野球の進行を取材し放送していたが、京都府高等学校野球連盟と朝日新聞社と放送契約書を交わし、球場から実況中継を行えるようになった。

・3ヵ月間、FMいかるの職員が制作会社へ出向してデザインの研修を行ったことは、今後の事業展開にとって有意義である。→今後、デザイン以外にも、職員研修として、社会人研修を受けることは自己の研鑽につながるので、予算を組んで職員派遣をしたい。(事務局)

・今年4月からリニューアルして放送している夕方の番組「トワイライト・ナビゲーション763」は、元気があって、放送時間が待ち遠しい。ただ、聴く人や年齢層に合わせて、選曲や放送ネタをもう少し考慮してほしい。

・今年4月から新たに6組が加わり、現在25組の市民パーソナリティが放送する「市民パーソナリティいかる倶楽部」の報告を聞いて、新人の市民パーソナリティを新聞紙面などで紹介してもらえると、ラジオで聞いている声と市民パーソナリティが一致でき、より親しみを持って放送を聴くことができる。紙面で紹介されることを楽しみにしている。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

該当事項無し

審議機関の答申又は意見を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

公表内容

第65回番組審議会審議概要

公表方法年月日

- ・会社(事務所)に備え置き 平成25年7月26日
- ・ホームページ 平成25年7月26日
- ・放送番組で放送 平成25年7月26日(番組名:月日星通信)

その他参考と事項

該当無し

平成 25 年 7 月 26 日
上記のとおり相違ないことを確認する。

第 65 回番組審議会議事録署名委員

高本 克男 印

四方 いし江 印